

ピックアップテーマ
安全と省エネを両立する
製造現場の最新冬期対策

■特集期間： 2026年11月上旬～2027年3月下旬（予定）

■お申込み締切：2027年1月8日（金）

ピックアップテーマとは

MONOist編集部が注目するテーマについて、編集記事を集約した特集ページを開設
メディアと連携した企画展開で、貴社コンテンツを製造業読者・会員に訴求します



特集ページを開設

編集部が注目するテーマについて特集ページを開設します。貴社コンテンツに加えて編集部による解説や関連する編集記事を掲載して、専門性が高く情報収集に熱心な読者に情報発信をします。



認知向上も実現

MONOist／EE Times Japan／EDN Japanからのバナー広告枠を利用し、本特集ページへ誘導をかけます。また特集ページには貴社ロゴを掲載いたします。通常のリード獲得案件より製造業での認知向上も実現できます。



コンテンツ制作付き お得なプラン

本特集ならではの費用対効果を見込めるお得なプランを用意しております。PRする絶好の場として、本特集をご活用いただけますと幸いです。

特集展開イメージ

メディア上から誘導



特集ページを新設



貴社コンテンツへ誘導



リード納品

獲得したリードは管理サイトでダウンロードできます（日次更新）



関心・専門性の高い会員を誘導

TechFactory、MONOistを中心とする当社運営の製造業向けメディア会員へメールで貴社コンテンツへ誘導いたします



特集テーマ:安全と省エネを両立する 製造現場の最新冬期対策

寒さや結露、積雪から製造現場と作業員を守り抜く 省エネと作業環境改善を両立する最新技術を集集

冬期の工場では、厳しい冷え込みによる労働環境の悪化やエネルギーコストの急増が大きな課題となっています。特に製造現場では、低温による作業効率の低下に加え、結露や積雪に伴う路面・床面の凍結による「転倒事故」、設備の結露による故障や品質不良が深刻な問題です。こうした課題を解決するのが、建物の断熱・省エネヒーターなどの物理的対策と、結露・凍結を防ぐ温湿度制御やIoTによる環境センシングの融合です。安全な作業環境の維持と光熱費削減を両立し、冬期でも安定稼働をもたらすソリューションに期待が集まっています。本特集では、製造現場の寒さ・結露・凍結対策に役立つ最新の技術と製品を発信します。

キーワード	結露対策、転倒防止、積雪・融雪対策、労働安全衛生、断熱/遮熱、温湿度制御、省エネ暖房、作業環境改善 など
読者・会員 課題	結露による設備故障、エネルギーコスト高騰、転倒・事故リスク など
想定リード属性	製造業の生産現場などモノづくりに関わる方、経営企画職 など
実施メディア	TechFactory／MONOist
実施期間	2026年11月上旬～3月下旬（予定）
申込締め切り	2027年1月8日（金）
提供リード数	セグメント指定なし・50件保証 ※お手持ちのコンテンツを2本ご用意ください
料金	55万円

特集ページ イメージ

貴社ロゴ掲載

ご協賛社様コンテンツ掲載

制作したタイアップ記事や貴社製品・ソリューションに関するホワイトペーパーやウェビナーを掲載

関連記事掲載

テーマに関する最新事例などを紹介した編集記事を掲載

※締切日以降の後乗りも可能ですが、掲載開始時期によっては特典の一部をご提供できかねる場合があります

スケジュール

以下日程で貴社コンテンツ掲載・特集ページの制作準備をいたします
コンテンツ（タイアップ記事／ホワイトペーパー）制作をお申込みの場合、
日程は担当営業までお問合せください



※上記は標準時のスケジュールとなり、校正の回数が増える場合や特別対応の場合、上記と異なる場合もございます

※取材日、貴社コンテンツの支給が締切より大幅に遅れた場合、特集ページに掲載されない場合がありますので、ご了承ください

参考：2026年5月リリース

「製造・建設現場を守る！まだ間に合う酷暑対策ソリューション特集」

改正労働安全衛生規則に完全対応！ 義務化された熱中症対策と、過酷な現場を救う最新テクノロジー

2026年、気象庁により新たな気象用語「酷暑日」が正式に決定されるなど、日本の夏はこれまでの常識が通用しない過酷なフェーズへと突入しています。こうした記録的な猛暑は、現場作業員にとって命に関わる深刻な健康リスクとなっており、熱中症による労働災害を防ぐための抜本的な対策がこれまで以上に急務となっています。さらに、2025年6月に施行された「改正労働安全衛生規則」により、一定の暑熱環境下（WBGT28度以上等）における熱中症対策や報告体制の整備が企業に義務付けられ、違反時の罰則も設けられました。本特集では、法改正へ適切に対応しつつ、現場で働く人々の命と安全を守り、生産性を維持するための最新の酷暑対策・安全衛生ソリューションを一挙に紹介します。

キーワード

酷暑対策、熱中症対策、WBGT（暑さ指数）、スポットクーラー、大型排熱ファン、ファン付きウェア、水冷服、遮熱鋼板・塗料、バイタルセンシング、熱中症予兆検知IoT、ウェアラブル端末、安全衛生管理、労災防止 など

読者・会員 課題

現場の熱中症リスク低減、夏場の生産性低下の防止、過酷な労働環境の改善、空調関連コストの最適化 など

想定リード属性

製造業・建設業の安全衛生管理者、施工現場の管理者、現場生産・工場部門モノづくりに関わる方、総務・人事、経営企画職、情報システム など

実施メディア

TechFactory／BUILT／MONOist

同様の特集を2027年5月頃実施する予定です
詳細は追ってご案内させていただきます

特集ページ イメージ





■お問い合わせ

アイティメディア株式会社 営業本部
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-12
紀尾井町ビル 13階

<https://promotion.itmedia.co.jp/contact>